

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	総務部総務課(総務・防災担当)				
事務事業名	根室市史編纂事業	事業番号	12545		
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	根室市史編さん委員会において、市史の構成、執筆方針等を決定し、方針に基づき執筆をおこなっている。 また、有識者を新たに市史編さん委員会顧問として委嘱し、執筆にあたり助言等を得て市史編さん事業を推進している。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	平成32年度の発刊を目指し、市史の編纂を進め、これまでの歴史を振りかえる機会とするとともに、次代を担う世代へ歴史を継承し、今後の根室市の発展に繋げる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 編纂作業の進捗	20.0%	20.0%	30.0%	40.0%			100.0%	-
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		18,137		10,958		11,375		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	18,137		10,958		11,375		
	一般財源							
人員(人工)		0.80		0.80		0.80		
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)		6,157		6,157		6,157		
総事業費(=事業費+職員人件費)		24,294		17,115		17,532		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		607		428				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	事業の着実な推進とともに、より多くの市民が触れることのできる方法・機会について検討するため、民間有識者を含めた市史編さん委員による委員会を適宜開催し、多くの意見を取り入れ編さん作業を進めている。
今後の動向・市民ニーズなど	これまで、根室市史については、昭和43年に発刊しているが、発刊以降の根室市の歴史を記述したものはなく、今後の発展の礎として、これまでの歴史を後世に伝えるためにも新市史の編纂は必要であり、市民ニーズは高いものと考えられる。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	市史編さん委員会にて決定された、市史の構成等について方向性などに基づき、原稿の作成を行っており、市史編さん員を中心として、事業目的の達成に向けて取り進めている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 正確な歴史認識、公正な立場から市史をまとめるためには、市が事業主体となり実施する必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 「新根室市史」に相応しい内容とするため、民間有識者を含めた市史編さん委員等の意見を踏まえながら、必要な見直しを適宜行いながら編さん作業を進めていく必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 市史の構成内容等を見直すことでコスト削減を図ることは可能であるが、「新根室市史」の編さんという性質から内容の充実も必要であることから、その手法は限られている。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 市史編さんといった事業の性格上、単独事業として実施すべきである。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市史については、一定部数を製本、資料配布とするが、希望する一般の方への提供においては、必要経費(印刷代実費等)の負担を求めることも検討する必要がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	総合文化会館(事業担当)		
事務事業名	総合文化会館事業協会補助事業	事業番号	11603
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	根室市民
	対象者の今後の予想	人口減に比例して減少が予想される。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	芸術文化鑑賞の機会と場の提供を図るため、札幌交響楽団根室公演、大黒摩季北海道ドリームツアー2017根室公演、東国原英夫氏講演会の3事業を実施した。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	様々なジャンルの優れたアーティスト等を招致し、鑑賞機会の充実を図り提供することにより、芸術文化に対する意識の向上を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 コンサート・舞台芸術等の開催数	3回	3回	3回	3回			3回	3回
2 コンサート・舞台芸術等の入場者数	2,100人	2,397人	1,688人	1,715人			2,000人	2,000人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		5,000		5,000		5,000		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源				5,000		5,000	5,000
人員(人工)				0.50		0.50		0.50
職員人件費 (=人員(人工)× 7,696 千円)				3,848		3,848		3,848
総事業費(=事業費+職員人件費)				8,848		8,848		8,848
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				2,949		2,949		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				5		5		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	根室で観ることの出来ないアーティストのコンサートなどを開催し、広く市民に鑑賞の機会の提供を図り、心の豊かさを育む。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	芸術文化鑑賞の機会と場の提供を図るため、札幌交響楽団根室公演、大黒摩季北海道ドリームツアー2017根室公演、東国原英夫氏講演会の3事業を実施した。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 運営している団体に継続的に補助できるのは、市の他にはない。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 地域に根ざした芸術文化の創造及び鑑賞の機会と場の提供や、根室市における芸術文化事業の振興・発展に寄与するために、現在の体制を維持することが必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現時点で、事業費を工夫するアイデアはない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する他事業がない為、統合は不可能。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 多くの市民に鑑賞してもらうようにチケット価格を設定しており、これ以上の負担は難しい

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	総合文化会館(管理担当)		
事務事業名	総合文化会館整備事業	事業番号	11958
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など 市民及び文化・芸術活動等、生涯学習団体・サークル
	対象者の今後の予想 人口減に比例して減少が予想される。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	総合文化会館整備事業として屋上防水改修工事、自動給水装置・二次ポンプ更新工事の実施
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	開館後、25年が経過した施設ではあるが計画的な整備の成果により、文化・芸術活動等の振興や教養の向上を図るための生涯学習施設の拠点として市民に活用される施設

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 総合文化会館における大小ホール利用回数	99回	99回	86回	87回			100回	100回
2 総合文化会館の利用人数	126,929人	126,929人	102,772人	93,687人			127,000人	127,000人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		144,470,000		143,971,560		10,089,000		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源		144,470,000	143,971,560		10,089,000		
人員(人工)			0.33		0.33		0.17	
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)			2,540		2,540		1,308	
総事業費(=事業費+職員人件費)			144,472,540		143,974,100		10,090,308	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			1,660,603		1,654,874			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)			1,542		1,536			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	利用者からの要望の多い洋式トイレへの改修工事を平成31年度に整備予定
今後の動向・市民ニーズなど	年間10万人程度の利用者がおり、生涯学習施設の拠点として市民がいつでも利用できる施設機能維持を図る

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	緊急性の高い整備を優先的に実施できており、施設の長寿命化が図られている
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 市の施設であり、教育委員会が管理運営しているため
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 設備等で突発的に緊急性の高い整備事業が発生するため
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 一部の整備では、保守点検時に整備工事等を行い、交通費の縮小等工夫できる部分もある
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 他事業との統合は不可能
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 整備事業に対しての受益者負担は無いが、使用時に施設使用料はかかるため、全庁的な使用料の見直しがあれば使用料の値上げの可能性はある

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	公民館(事業担当)		
事務事業名	みらいのアーティスト応援事業	事業番号	12357
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内の児童・生徒
	対象者の今後の予想	少子化により、減少が予想される。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	文化活動の全道・全国大会に参加する小学校から高校生までの遠征費を補助する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	児童・生徒の遠征費の負担軽減を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 利用件数(助成件数・人数)	1件	1件	0件	0件			3件	3件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		100		0		1,725		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源	100		0		1,725		
人員(人工)				0.08				0.08
職員人件費 (=人員(人工)× 7,696 千円)				616		0		616
総事業費(=事業費+職員人件費)				716		0		2,341
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				-		-		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	日本国内や世界で活躍するみらいのアーティストを育成するため、大会参加に対する実施要綱の一部を改め、補助金から助成金に変更し申請手続きの簡素化などを図るとともに、講演会、講習会等の開催や鑑賞・体験機会の提供についても拡充する。
今後の動向・市民ニーズなど	本事業に対する市民ニーズがあることから事業を継続し、児童・生徒の遠征費の負担軽減及び講演会等の開催や鑑賞・体験機会の提供等を図る。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	児童・生徒の遠征費の負担軽減が図られているが、平成28年度以降は活用されない。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 児童・生徒の文化活動へ意識の高揚を図る観点から、市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 大会参加の負担軽減のための補助金であることから、より活用しやすいものとなるよう検討が必要。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 補助基準を定額制にすることにより、利用者の事務的負担の軽減が図られ、活用しやすくなると考えられる。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業が主管課においてない為、統合は不可能。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 大会参加にあたり、参加者は個人負担をしている。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	歴史と自然の資料館(管理担当)		
事務事業名	史跡等文化財博物館活動推進事業	事業番号	12410
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民・観光客
	対象者の今後の予想	増加傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	日本百名城に選定された国指定史跡「根室半島チャシ跡群」を訪れる市民や観光客が急増してきたため、史跡の保存と有効活用が交流人口の拡大につながるよう、適切な史跡めぐりのルート化を充実させる。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	根室半島チャシ跡群24カ所のうち公開しているのはランネモトチャシ跡とノツカマフチャシ跡の2カ所で、このルート上に根室市歴史と自然の資料館や他の観光資源や史跡を有機的に結びつけることにより、市内を周遊できるルートを確立させ、市民と観光客に「ふるさと根室」の学習機会を提供する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 歴史と自然の資料館の来館者数	1,797人	2,599人	2,472人	3,446人			2,500人	2,500人
2 根室半島チャシ跡群の来訪者数	930人	1,935人	2,177人	3,261人			1,500人	1,500人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		402		402		252		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源			402	402	252		
人員(人工)				0.17	0.17	0.17		
職員人件費 (=人員(人工)× 7,696 千円)				1,308	1,308	1,308		
総事業費(=事業費+職員人件費)				1,710	1,710	1,560		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				0.9	0.4			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				1.8	0.5			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	史跡に到達するまでの遊歩道の草刈等の環境整備に努めているが、即応できない場合もあることから、対応の検討が必要であると考えます。
今後の動向・市民ニーズなど	観光客の多くは軽装で来訪しており、史跡につながる通路が歩きやすいよう、環境整備をする必要がある。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	チャンシ跡群を来訪する観光客が増加傾向にあり、意図する成果に一部結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 チャンシ跡群を来訪する観光客への対応として、そのガイド対応の市民活動があり、既に活動している。このことにより、周遊ルート確立の基盤が整備されてきている。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない チャンシ跡群が注目される中その来訪者は増加傾向にあるが、さらに他の史跡や観光資源と結びつける周遊ルート確立への取組みが必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現時点で、単位コスト・事業費を工夫するアイデアはない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 統合ではないが、チャンシ跡群への案内などについて、観光協会と連携している。この連携の中で、周遊ルートの確立を進めるうえで、他の史跡や観光資源について、さらにPRすることは可能であると考えます。(ツアーによらず単独で来訪する観光客へは、周遊タクシーなどを勧めている。)
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 現時点では、負担をいただくことは考えておらず、その可能性はありません。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成30年6月